

記入日2024年 11月 2日

一般社団法人日本薬学生連盟 2025年度執行部立候補申請書

立候補者氏名	三俣 遥音
立候補する役職	国際渉外統括理事
大学/学部/学科	昭和薬科大学/薬学部/薬学科
学年	4年
所属	国際渉外部、交換留学委員会
日本薬学生連盟での活動経歴	2021年4月 日本薬学生連盟入会 2022年4月 国際渉外統括理事就任 2023年7月 APPS in Yogyakarta OD 2024年2月 Annual Congress in Taiwan 参加 8月 World Congress in Korea RD
立候補動機	私が国際渉外統括理事に立候補した理由は、今年度のWCに参加し世界中のCPIに触発されたことがきっかけです。海外のイベントに参加するたび、すべての参加者が海外との繋がりに積極的であり全力で楽しそうに、また目の前のことに一生懸命に取り組んでいるように感じます。それに対して薬連全体での海外イベントへの参加者は毎年少ないです。IPSFへ加盟していることやFull Memberという資格を所持していることは非常に大きな薬連の強みです。ですが、日本がそのような立場にあるということの会員への認知度は非常に低いと感じています。認知度が低ければ薬連の魅力とはいえなくなってしまいます。そのため、日本の薬学生に対して今一度薬連の国際活動について紹介を行い、IPSFに所属する海外の学生がどのような雰囲気とどんなモチベーションで活動を行なっているのか、またイベントを開催しているのかを広め、IPSFという組織、APPSやWCなどのイベントの認知度と活動を日本全体に広めたいと思います。
問題点と改善案	前述した通り、日本薬学生連盟全体として国際活動に対する認知度が低いことが大きな課題であると感じています。そのためには積極的な広報と認知活動が必須です。広報活動に関わる他部署と連携し、APPSやWCなどの活動レポート、参加登録の推進など今までよりもより一層力を入れることで薬連としての活動の周知と会員数増加につながることを期待しています。
活動計画	4月 ・部署活動開始 ・部署内交流会開催(仮) ・WC広報継続 5、6月 ・Position Paper 作成 ・APPS、WC準備(Activity report 作成) 7月 ・APPS参加 ・テスト休み 8月 ・WC参加 9月 ・EAA Workshop World Pharmacist Day(例年9月25日開催) ・APPS、WC報告会開催 ・年会準備開始(海外広報、要綱作成) 10月 ・台湾年会、韓国年会広報開始 11月 ・年会海外参加者募集開始 12月



一般社団法人日本薬学生連盟(APS-Japan)

〒151-0072東京都渋谷区幡ヶ谷3丁目39-12ウェストビル1階

Email: apsjapan@apsjapan.org HP: <https://apsjapan.org>

	<p>・年会準備</p> <p>1月 ・テスト休み</p> <p>2月 ・台湾年会、韓国年会参加者サポート</p> <p>3月 ・年会開催</p>
所信	<p>国際渉外部に所属し、海外の薬学生と繋がりをもつことができたことはこの先の私の人生の財産です。薬連が与えてくれたチャンスと経験を日本の薬学生に対して還元していきます。</p> <p>日本の薬学生が運営する団体がIPSF、WHOと繋がり日本からの声を世界へ届けることができるというこの環境を、私が任期を務める1年間でさらに日本全体に周知することが、私の使命であると考えています。</p> <p>そして、私が国際渉外統括理事を再度務めたいと思ったもう一つの理由として、現在の薬連は会員数減少など多くの問題を抱え、大きな魅力であった国内での活動も存続が厳しい状況にあります。この状況が続いていくと国際活動も危ぶまれ、薬連のもう一つの魅力であるIPSFとのつながりがなくなってしまうことも考えられます。そこで、私が再度統括として活動を行うことで国際活動の維持、認知度の上昇による薬連全体の活性化を図るため立候補いたしました。</p>